

平成 26 年度 研究成果報告書

Research Achievement Report FY2014

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア I 講座 教授
氏名 Name	古川裕
専門分野 Academic Field	中国語学・中国語教育

主たる研究テーマ Principal Research Subject	現代中国語構文論・語形成論の認知言語学的研究および中国語教育への応用
----------------------------------------	------------------------------------

平成 23～26 年度基盤研究 (A)「新しい言語教育観に基づいた複数の外国語教育で利用できる共通言語教育枠の総合研究」(研究代表者: 京都大学・西山教行教授) の研究分担者として、中国語教育の全国調査、諸言語の教育を橋渡しする共通シラバスの作成などの研究を統括した。

本研究の成果報告書に「日本の大学生の中国語学習動機づけ」(王松、砂岡和子と共著) を発表した。

現代中国語構文論および語形成論について認知言語学的方法論を用いて分析を行い、その分析によって得られた理論的研究成果を中国語教育の現場に応用する方法を考えた。

今年度行った研究報告・学術講演は下記のとおりである：

从近代以来日本中国語教学的变迁看当今日本的汉语教学 (4/26 Princeton University)

華語的全球化和華語教學的國際化 (5/9 台湾・中原大学)

対偶格式的表达特点及其教学方案 (5/23 Columbia University)

汉语的全球化和在外汉语教学的国际化 (7/17 北京師範大学)

中国語の文法とレトリック (8/2 札幌大学)

対偶格式的语法修辞特点及其教学 (8/15 華東師範大学)

認知言語学的に見る「中国語らしさ」のメカニズム (1/19 大阪府立大学)

沈家煊著《語法六講》(商務印書館) の日本語訳書を刊行した。

『現代中国語 文法六講』日中言語文化出版社, 2014 年 9 月, 本文 214 ページ。